

【賞味期限が2か月以上ある常温保存ができる食品】



地域の食の支援が必要な方や、こども食堂につなげます

## 伊丹フードドライブ 運用マニュアル

このマニュアルは、伊丹でフードドライブを始めたい方へノウハウを共有することを目的とし、実施する際の手順や注意点などをまとめたものです。

これを基本に、地域性や食品の譲渡先などを考慮し、暮らしに身近な場所で「もったいない」を「ありがとう」に変えるフードドライブの輪が広がることを願っています。

令和5年4月

# 目次

## 1. はじめに

1-1 フードドライブとは？

1-2 食品ロスの現状

## 2. フードドライブをはじめよう！

2-1 場所・日時を決める

2-2 食品提供先との調整

2-3 集める食品を決める

2-4 フードドライブ開催の告知

2-5 実施当日

2-6 集計・報告

【参考1】 集まった食品の活用先一覧

【参考2】 伊丹市内 常設フードドライブ  
BOX設置場所

# 1. はじめに

## 1-1 フードドライブとは？

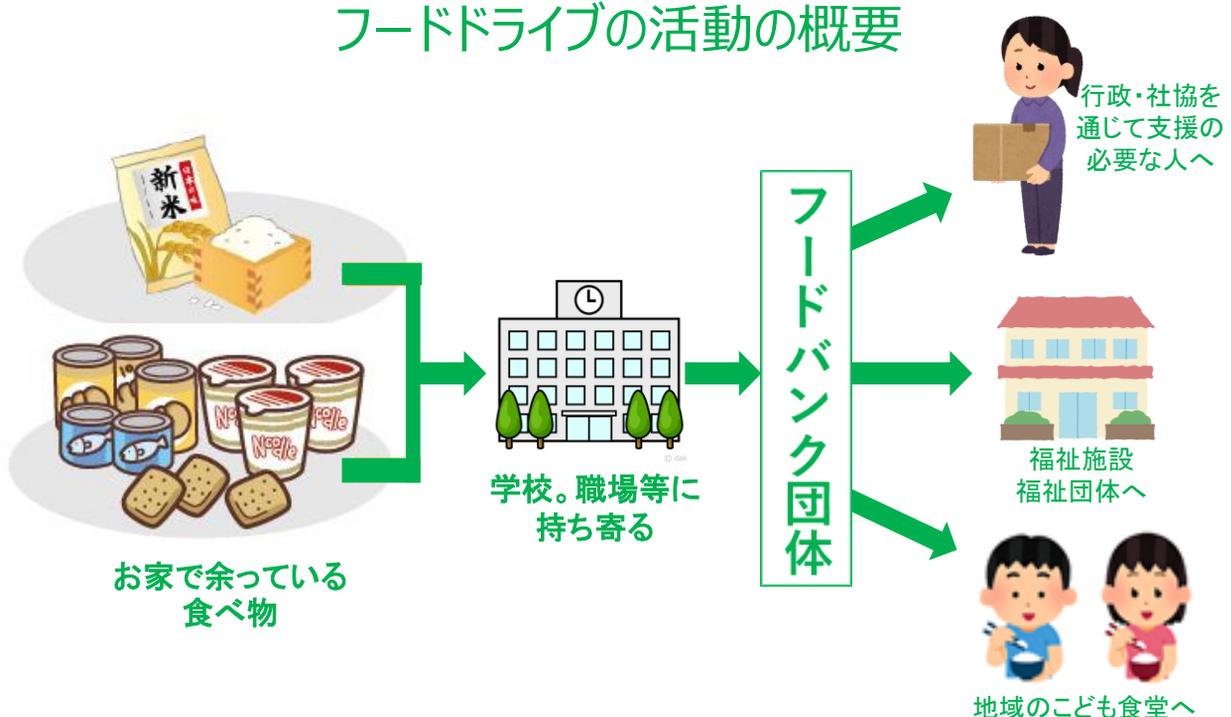
家庭で食べきれずに眠っている食べ物を、学校や職場などに持ち寄り、それらをフードバンク団体などを通して地域の福祉団体や施設、こども食堂・地域の居場所などに寄付する活動のことです。

ドライブは、英語で寄付の意。アメリカで食品ロス※の削減と生活困窮者支援の目的で始まったと言われています。

学校や職場、イベントなど、人の集まる場所なら、いつでもどこでもできるボランティア活動です。

※食品ロス：企業などでは印字ミス、外包装の破損など、家庭では頂き物で嗜好にあわない、つい買いすぎてしまったなどの理由で、まだ食べられるのに捨てられている食品のことを言います。

### フードドライブの活動の概要



## 1-2 食品ロスの現状

日本では、「食品ロス」が、年間522万トン発生しており、その量は1人1日当たり「茶碗約1杯（約150g）のご飯の量」の食品を捨てている事になるといわれています。

そのうちの約半分は、家庭からゴミとして捨てられたものです。どうすれば家庭からの「食品ロス」を減らせるでしょうか？

まず、今の食品庫の中を見直すことから。家族で、買い物の仕方や保存方法を考える機会を作りませんか。

そして、まだ食べられる食品を地域での活用につなげる「フードドライブ」は、食品ロス削減にも有効な取り組みです。

「もったいない」を「ありがとう」へ  
食べ物は命、大切にしたい。

国民1人当たり食品ロス量

**1日 約113g**

※ 茶碗約1杯（約150g）のご飯の量に近い量

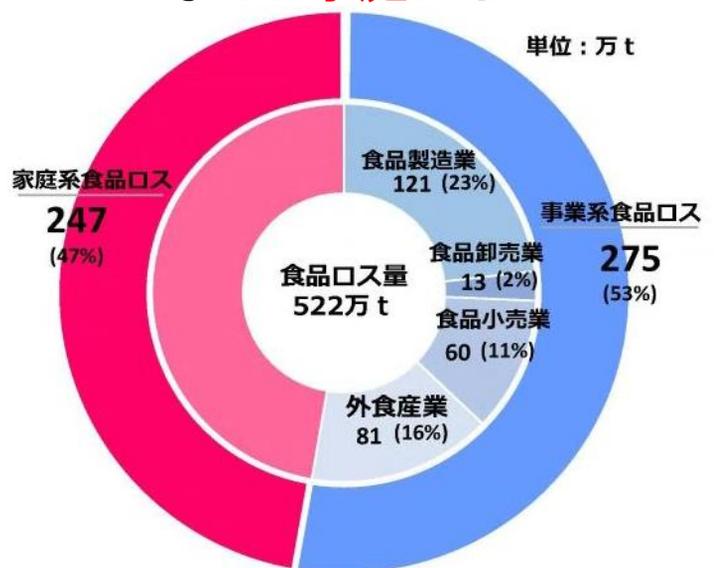
**年間 約41kg**

※ 年間1人当たりの米の消費量（約53kg）に近い量



資料：総務省人口推計(2020年10月1日)  
令和元年度食料需給表（確定値）

食品ロスの約半分は、  
なんと**家庭**から…



(農林水産省R2年度推計値)

## 2. フードドライブをはじめよう！

### 大まかな流れ

1. 場所・日時を決める
2. 食品提供先との調整
3. 集める食品を決める
4. フードドライブ開催の告知
5. 実施当日
6. 集計・報告
7. 集めた食品を寄付先に届ける

## 2-1 場所・日時を決める

### ◎場所 様々な機会・場所で開催できます

- ・ 各種施設
  - ・ 学校や自治会
  - ・ 職場・事業所
  - ・ スーパー・店舗 など
- イベントや行事に合わせて  
SDGs、社会貢献活動として
- ✓ 2m×2m程度の広さで実施可能
  - ✓ 屋外でもできますが、  
雨天時は食品管理が難しい。  
屋内での実施がおすすめ。

### ◎日時（期間）

- ・ イベントに合わせて日時を決める
- ・ 職場や事業所などで、期間を設けて受付  
(店舗や事務所など、食品の保管場所がある場合)

### ◎役割分担 必要に応じて決めておく

- ・ 事前準備 食品提供者・開催場所との交渉役  
広報担当（チラシ作成／SNS担当／マスコミ対応）  
備品準備 等
- ・ 当日 会場設営、備品・食品運搬係  
来場者の案内、受付2名(賞味期限確認・活動紹介)  
マスコミ取材ある場合は、対応者を決めておく

### 市内実施例

#### 【イベント開催】

- ・自治会主催の健康・環境フェア など
- ・学校での土曜学習(食育講座)の中で
- ・各種マルシェや、民間・行政主催のイベントの中で

#### 【事業所での期間設定開催】

- ・シルバー人材センター（登録ボランティア様へ呼びかけ）
- ・高齢者向けマンション（入居者様へ呼びかけ）
- ・会社の事業所内で呼びかけ

## 2-2 食品提供先との調整

食品提供先：お近くのフードバンク団体  
伊丹市社会福祉協議会 等 になります。

食品提供先と協議し、

- ・寄贈を受ける食品
- ・賞味期限などの条件
- ・実施時期
- ・食品の引き渡し日時
- ・引き渡し方法       などを調整します。

- ✓ 寄贈を受ける食品の確認  
    需要のある食品は何か？  
    冷蔵・冷凍に対応できるか？  
    食品の保管場所はあるか？       など…
- ✓ 賞味期限の残り日数をどれくらいにするか？  
    配布前に賞味期限切れにならないように、  
    余裕を持って賞味期限を設定します  
    （一般的には2ヶ月くらい）
- ✓ 食品の引き渡し日時  
    決めておくと、受入れ先が安心して受け取れます
- ✓ 引き渡し方法  
    食品を寄付先に届けるのが一般的です

## 2-3 集める食品を決める

### 寄付先との調整の結果に基づき、 寄付を受ける食品を決めます。

フードドライブの対象食品は、食品衛生上の問題が生じないよう、運搬、保管能力を十分考慮の上で決定してください。

基本的には、豆腐、野菜、生鮮品など腐敗しやすいものは避け、米や防災備蓄食品、インスタント・レトルト食品などの回収をおすすめします。

賞味期限については、原則2ヶ月以上あるものが望ましいです。食品提供先とよく相談して決めてください。

OK!

#### 回収する食品例

お米・お餅・インスタント食品  
お菓子・飲料（アルコール不可）  
レトルト食品・缶詰・調味料  
防災備蓄食品  
その他日持ちするもの



#### 回収を控える食品例

賞味期限が1ヶ月切っているもの  
賞味期限の記載がないもの  
開封済みのもの  
生鮮食品・冷凍冷蔵品  
日持ちしないもの

## 2-4 フードドライブ開催の告知

職場などの対象者に向けて、チラシ、ポスターなどでフードドライブを実施する旨をお知らせします。

開催の1ヶ月前には告知できるよう、準備をします。

必ず明示！… 主催者、開催日時(期間)、場所  
協力団体(食品受け渡し先)  
受入可能/不可食品の例  
問合せ・連絡先

その他の方法としては、

- ・ちらし(回覧板)
- ・伊丹市広報
- ・SNS
- ・TV
- ・ラジオ
- ・ホームページ
- ・新聞

食品衛生上の問題が発生しないように、原則として前項2-3に記した条件を満たす食品のみ回収可能です。

## 2-5 実施当日

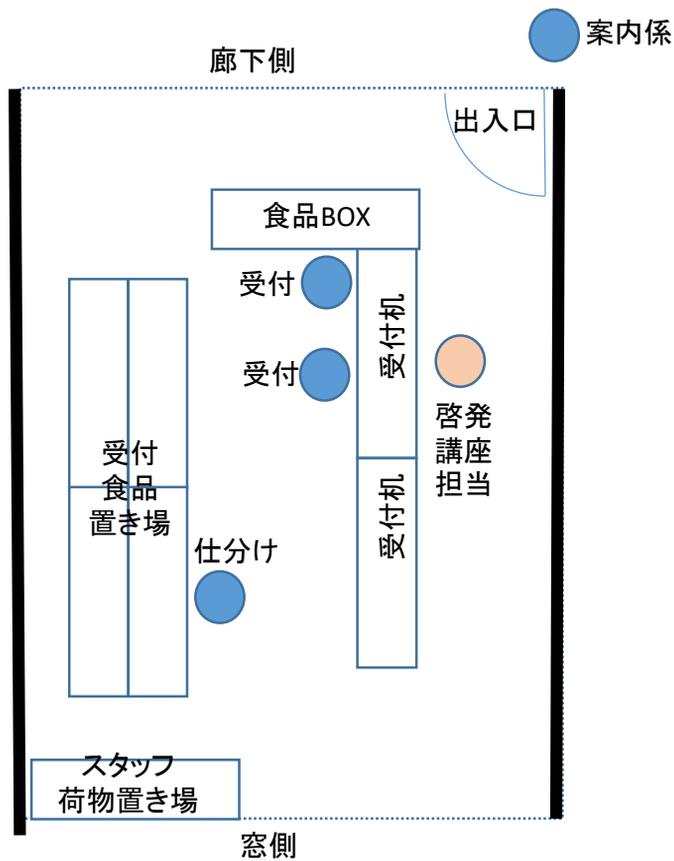
### (1) 当日必要なもの リスト化しておくとお便利です

基本となる準備物	用途
<input type="checkbox"/> 食品をいれる箱	回収した食品をいれる箱 (ダンボール、コンテナタイプの箱など)
<input type="checkbox"/> はかり	寄付食品の総重量を測り、記録 (体重計や10kg秤など回収規模に応じて)
<input type="checkbox"/> 長机	受付、食品受領に使用
<input type="checkbox"/> 椅子	
<input type="checkbox"/> 筆記具	記録用 <u>協力者数と総重量は必須</u> (協力者名、食品リスト作成などは、必要に応じて)
<その他>	
<input type="checkbox"/> 養生テープ	看板やチラシを貼る
<input type="checkbox"/> 看板	フードドライブ実施が分かるように、表示する
<input type="checkbox"/> 敷物(ブルーシート等)	地面に直接食品を置かないように
<input type="checkbox"/> 消毒グッズ ( <input type="checkbox"/> 配布チラシ等)	アルコールスプレー、除菌シート、ビニール手袋等 次回開催の案内チラシ等、あれば
<b>【屋外実施の場合】</b>	強風対策 テントやチラシ等を押さえる
<input type="checkbox"/> テント	2m×2m程度でOK
<input type="checkbox"/> ひも	] 強風対策 チラシやパンフレットの上に置く
<input type="checkbox"/> おもり	

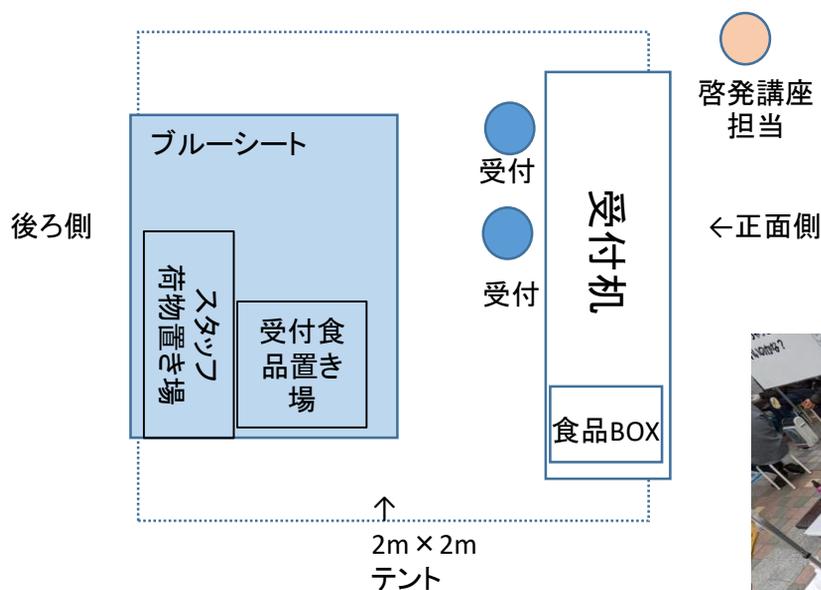
その他、荷物運搬用の  荷台  車 (必要に応じて)

## (2) 会場レイアウト図 (例)

### ◎伊丹市役所フードドライブ (屋内)



### ◎イタミ朝マルシェフードドライブ (屋外)



## 2-6 集計・報告

(常設 BOX の場合は、食品回収時)

◎受け取った食品の総重量を計量し、記録する

→その際、食品保管場所には十分に注意する

(高温多湿や直射日光にあたるなどは NG)

・別表フードバンク活動団体、伊丹市社会福祉協議会に  
連絡し、直接活用先に繋げる

◎ミーティングで、振り返る

・実績報告

・実施方法の変更検討

・次回開催の検討を行う

## 【参考1】 集まった食品の活用先一覧

### ◎フードバンク活動団体

令和5年1月現在

ボランティアグループ 食 de つながる  
(伊丹市登録ボランティアグループ)

公募による「いたみ助けあいフードシェアリング」開催(年2回程度)

伊丹市社会福祉協議会と連携し、困窮世帯への食糧支援

市内福祉施設・団体への食糧支援

伊丹市内こども食堂へ食材提供

フードバンク関西  
(神戸市東灘区)

兵庫県南部地区広域の福祉団体につなげる

### ◎福祉施設・団体

伊丹市雇用福祉事業団  
(いたみワーカーズコープ)

その他、公設ひとり親支援施設・若者自立支援NPO団体などへ

## 【参考1】 集まった食品の活用先一覧

### ◎伊丹市内のこども食堂

令和5年1月現在

団体名	活動地区	拠点
さくらっこ食堂	桜台	サンシティホール
いたみっ子だんらん食堂	伊丹	オアシス千歳
あじさい食堂いたみ	伊丹	あじさいセンター
あおぞら食堂エンゼル	南	国際エンゼル協会
みずほ食堂	瑞穂	緑ヶ丘センター
みどりっこ食堂「大鹿」	緑ヶ丘	大鹿交流センター
絆こども食堂	伊丹小	絆(西台2丁目：店舗)
にじいろ食堂	摂陽	せつようセンター
寺本子供食堂	池尻	おやじ食堂 (寺物3丁目：店舗)
神津こども食堂おむすび広場	神津	エシカル工房 (森本2丁目：店舗)
有りっこのへや	有岡	植松会場
あかね食堂～My Home～	稲野	アイ愛センター
こらくる食堂	鈴原	児童会館こらくる
2丁目あさひ食堂	稲野	伊丹実践倫理会館
おぎっこママ	荻野	おぎのセンター



伊丹市こども食堂の最新詳細情報はこちら→

## 【参考2】伊丹市内 常設フードドライブBOX設置個所

### ◎設置個所

令和5年1月現在

◎ファミリーマート伊丹市役所店

平日 9時～19時 （土日祝 お休み）

◎もったいないボランティアプロジェクト伊丹事業所

平日・土曜 9時～20時 （日祝 お休み）

伊丹市市民自治部まちづくり室生活環境課

〒664-8503 兵庫県伊丹市千僧1-1

TEL : 072-781-5371

FAX : 072-784-8048

e-Mail : [seikatsukankyo@city.itami.lg.jp](mailto:seikatsukankyo@city.itami.lg.jp)